



幸せに満ちた飛躍の一年を願って～新春のご挨拶～

校長 能登 敬久

年末年始は暖冬傾向でしたが、大寒を過ぎてからの最強寒波の到来により雪かきとの格闘が始まりました。皆様におかれましては、本年が健康で幸せに満ちた年となりますよう心よりお祈り申し上げます。冬休み中には、大きな事件や事故の連絡が入りませんでした。何かご心配な点やお気づきの点がございましたらご一報いただければと存じます。

年末の学習会には延べ150名以上の生徒が参加し、教科担当のもと学び直しや休みの課題に自主的に取り組みました。3年生は進路業務と同時並行で受験生の個別指導や面接練習などを行いました。教員もこの休みの間に、人権教育、教育課程、タブレット活用等の研修や沼ノ端小学校と中学校の全教員が集まる連携会議や本校の年度末反省会議を行い、3学期を迎えています。

始業式には生徒全員が揃ってはいみせませんが、全校で校歌を斉唱しました。3年ぶりに制限のない年末・年始となりましたが、昨年一月から感染が急拡大したことを振り返り、全校生徒への注意喚起を行っています。

さて、始業式の挨拶では、全校生徒に1年間の成長への期待を込めて、次のようなことを伝えました。

- 自分の学びの機会を広げ、自分のできることを一つでも増やし、自身を更新していくこと
- 多様な人との関りを増やし、自分の世界を少しでも広げ、自身の可能性を高めていくこと

また、発達段階を踏まえた各学年への努力目標として、

- 1年生は自分、友人、家族、地域とより良い関係を築き新入生の良き手本になること
- 2年生は自分を高める進路を選択し、これからの沼中を創る中心として成長すること
- 3年生は自分の進路を決定し、卒業生としての姿で後輩に沼中の未来を継承すること

を話しています。

これまでの3年間は、感染症と向き合う中で大規模校舎改修が行われ、沼ノ端中学校の外側を中心にリニューアルを進めてきました。今年は内側の充実と発展（本校の教育の質を高めていくこと）にフォーカスを当てていきたいと考えています。

そして、これからの成長が生徒一人一人にとっても、保護者、地域の皆様におかれましては、かけがえのない未来を創る礎となり、沼ノ端中学校がさらに飛躍する一年となりますように職員一同最善を尽くしてまいります。

今年も皆様のご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



3学期始業式の開式の様子

『スケート祭り』の参加に関する苫小牧市内統一のきまりについて

3年ぶりに開催となる『スケート祭り』は、苫小牧市の気候や風土を生かしたお祭りとなっています。

下記の参加のきまりを確認の上、安全に参加できるよう家庭での指導もお願いします。

- ☆お祭りに参加するときは、必ず保護者に「誰と」「何時まで」「いくら持って」行くのかを伝えること。
- ☆帰宅時刻の「18:00」を厳守すること。(家に18:00までに着けるように会場を離れること。)
- ☆飲酒・喫煙・金銭の授受などの問題行動を起こすことなく、祭典会場以外でのタムロ等もしないこと。
- ☆他校生や好ましくないグループとの接触は避けること。

冬休み学習会



冬休みの学習会では、夏休みの学習会と同様に申し込んでいた多数の生徒が登校し、教科毎に教室に分かれ、自主的に学習を進めていました。近くの生徒と教え合ったり黙々と進めていたり生徒それぞれの様子は違いましたが、誰もが学力を身につけようと集中していました。これから短い3学期ですが、1年間の学びのまとめに繋げてほしいと期待しています。

入試本番に向けて



学校では各高校への願書の発送を完了し、3年生はそれぞれの入試本番に向けて真剣なまなざしで準備を進めています。学力対策をしていること

はもちろんですが、年末から開始している面接の練習でも、面接官の質問に対して落ち着いて回答する様子が見られていました。やや緊張した面持ちながらも、事前の準備がしっかりされていたこともあり慌てずに対処できていました。希望進路の実現まであと少しです。自分を信じて強く夢に向かっていきましょう。

下の表は、胆振管内の公立高校の出願状況です。ご家族でご覧になり話題にされてみてください。

自転車利用者のヘルメット着用について

現在、本校では自転車通学は行っていないですが、普段の生活においては生徒やご家庭の方々も自転車に乗る機会があるかと思います。警視庁では、ヘルメットの着用について法改正を行い、以下のように周知しておりますので、安全の確保のためにご確認をお願いいたします。

令和5年4月1日から改正道路交通法の施行によって自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されます。自転車を運転するすべての人がヘルメットをかぶることに努めなければならないのはもちろんのことですが、同乗する方にもヘルメットをかぶらせるように努めなければなりません。また、保護者等の方は、児童や幼児が自転車を運転する際は、ヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません。(警視庁HPより)



大学科等	学校名	学科名	募集人員		一般出願者数	推薦出願者数		出願者数合計				倍率 B/A	昨年度 当初の 倍率	
			(A)	推薦枠		道外からの出願	連携型出願者数	(B)	10%	5%	50%			市町村立 通学区域 規則
普通	西	室蘭栄	120	—	131	—	—	131	2	—	—	—	1.1	1.0
		室蘭清水丘	160	32	98	43	—	141	0	—	—	—	0.9	0.9
		登別青嶺	120	36	71	28	—	99	—	—	0	—	0.8	0.9
		伊達開来	240	96	188	18	—	206	7	—	—	—	0.9	0.8
	東	苫小牧東	240	—	312	—	—	312	18	—	—	—	1.3	1.5
		苫小牧西	160	32	136	61	—	197	4	—	—	—	1.2	1.2
		苫小牧南	160	32	128	53	—	181	3	—	—	—	1.1	1.2
		白老東	80	24	66	8	—	74	—	—	0	—	0.9	0.7
		追分	40	—	19	—	—	19	—	—	8	—	0.5	0.4
		厚真	40	—	36	—	—	36	—	—	1	—	0.9	0.7
通	鵜川	80	32	29	2	1	7	38	—	—	18	—	0.5	0.7
	穂別	40	—	12	—	—	—	12	—	—	2	—	0.3	0.2
合計			1,480	284	1,226	213	1	7	1,446	34	—	29	1.0	1.0
理数	室蘭栄	理数	80	32	40	50	—	—	90	—	—	—	1.1	1.5
農業	★壮瞥	地域農業	40	36	10	3	—	—	13	—	—	—	0.3	0.5
		電子機械	40	20	22	6	—	—	28	—	—	—	0.7	0.8
工業	室蘭工業	電気	40	20	23	7	—	—	30	—	—	—	0.8	1.1
		建築	40	20	20	0	—	—	20	—	—	—	0.5	1.0
		環境土木	40	20	10	1	—	—	11	—	—	—	0.3	0.4
		電子機械	40	20	29	29	—	—	58	—	—	—	1.5	1.0
	苫小牧工業	電気	40	20	19	15	—	—	34	—	—	—	0.9	1.2
		情報技術	40	20	30	15	—	—	45	—	—	—	1.1	0.9
		建築	40	20	23	25	—	—	48	—	—	—	1.2	1.4
		土木	40	20	20	14	—	—	34	—	—	—	0.9	1.0
		環境化学	40	20	26	14	—	—	40	—	—	—	1.0	0.7
		合計	400	200	222	126	—	—	348	—	—	—	0.9	0.9
商業	虻田	事務情報	40	20	20	0	—	—	20	—	—	—	0.5	0.5
		流通経済	40	20	18	25	—	—	43	—	—	—	1.1	1.1
	苫小牧総合経済	国際経済	40	20	18	19	—	—	37	—	—	—	0.9	0.7
		情報処理	40	20	19	27	—	—	46	—	—	—	1.2	1.2
	合計	160	80	75	71	—	—	146	—	—	—	0.9	0.9	
職業科合計	600	316	307	200	—	—	507	—	—	—	—	0.8	0.9	
総合	室蘭東翔	総合	160	80	52	116	—	—	168	—	—	—	1.1	1.0
全日制合計	2,320	712	1,625	579	1	7	2,211	34	—	—	29	1.0	1.0	